



広報

四万十

平成23年

6

No.74

2011 June



愛犬とともに記念撮影（第6回キューシープラスカップ ディスクドッグトーナメント）

四万十発 世界行き

5月22日（日）、四万十川赤鉄橋下の特設会場で、空中に投げた円盤を犬がキャッチしてその得点を競う「ディスクドッグトーナメント」が開催されました。

主催は日本ディスクドッグナショナルネットワーク（群馬県）で、本市での開催は3年連続3回目。

この大会は、米国で10月に開催される世界選手権の西日本予選も兼ねており、2つの部門でそれぞれ5位以内に世界への出場権が与えられるとあって、全国からトップレベルのプレーヤーと愛犬39チームが集結し、手に汗握る熱戦が繰り広げられました。詳しくは9ページをご覧ください。

■ 今月の主な内容

▼ 四国西南サミット

3

▼ 津波対策意見交換会

3

▼ あったかふれあいセンター「アルメリア」

5

▼ 特集…集落営農で地域を元気に！

6

▼ 四万十市民大学

19

▼ ウルトラマラソンボランティア募集

20

▼ ふるさと応援団からの便り

21

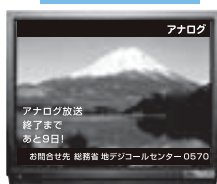
▼ 市民の活躍を紹介します 推薦募集

26

アナログテレビ放送は、7月24日に終了します!!

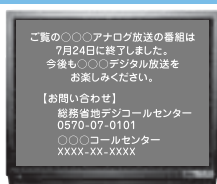
【アナログテレビ放送終了までの画面イメージ】（実際の放送画面については別途検討されます。）

7月1日以降



通常番組の画面上に終了日までの
カウントダウン等を表示します。
定期的に、全画面スーパーや
ブルーバック等の「お知らせ画面」が
短時間挿入されます。

7月24日正午以降



7月24日正午から
ブルーバックの
お知らせ画面を表示します。
24時までに停波します。

停波後



7月24日24時までに
停波し、
この後は、映りません。



地デジ受信対策お急ぎください!!

地デジのこと、なんでも聞いてください
総務省 高知県 テレビ受信者支援センター

地デジ相談電話

☎088-813-0000

平日/午前9:00～午後9:00 土日祝/午前9:00～午後6:00



でんわ急げ!
デジサポへ



低所得世帯向けの支援を行っています。

総務省では、経済的な理由で地デジ放送がまだ視聴できない世帯に対して、
簡易な地デジ対応チューナー（1台）の無償給付などの支援を行っています。

- ① 生活保護などの公的扶助世帯、障がい者のいる市町村民税非課税世帯、
社会福祉施設入所者で「NHK受信料全額免除の世帯」に対する支援



0570-03-3840

※IP電話など、ナビダイヤルが
つながらない場合は、044-969-5425へ。
キューロクキュー

FAX 番号

044-966-8719

- ② ①以外の「市町村民税非課税の世帯」に対する支援



0570-023-724

※IP電話など、ナビダイヤルが
つながらない場合は、043-332-2525へ。

FAX 番号

043-302-0284

総務省 地デジチューナー支援実施センター

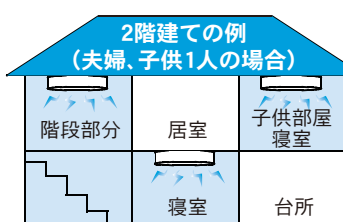
<http://www.chidejishien.jp>（平日9:00～21:00、土・日・祝日9:00～18:00）

問

四万十消防署 ☎(34)5881
西土佐分署 ☎(52)1143

設置されている方へ
・説明書・保証書は必ず保管しておいてください。
・説明書に記載されている警報器の点検は忘れずに。
・「ピッ」といった間隔のある音が聞こえてきたら、電池切れなどを知らせる音の可能性があるので、説明書をよく読んでください。

設置されている方へ



義務のある設置場所
は、使用されている
すべての寝室と
2階以上に寝室がある
場合は、階段部分
にも必要です。
※台所部分は義務
ではありません。
設置されていない
お宅は、早期の設置を
お願いします。

※通常の壁面からの取付位置

火災警報器の中心を
壁から60cm以上
離します。

60cm以上

《天井の場合》

※壁などがある場合の取付位置

火災警報器の
中心を壁から
60cm以上
離します。

60cm以上

※エアコンなどの吹き出し口付近の取付位置

換気扇やエアコンの
吹き出し口から
1.5m以上
離します。

1.5m以上

《壁面の場合》

天井から15～50cm
以内に火災警報器
の中心がくるように
取り付けます。

15cm 50cm

住宅用火災警報器

設置はお済みですか？

平成23年6月1日からすべての住宅に、住宅
用火災警報器の設置が義務化となっています。あな
たの大切なものは、火災から守られていますか？



四国西南サミット

13市町村で災害協定

四国西南サミットが愛媛県西予市で開催され、市長、議長が出席しました。



これまで、四国西南サミットは、7市（高知県・四万十市、宿毛市、土佐清水市、愛媛県：宇和島市、西予市、大洲市、八幡浜市）で構成していましたが、地域一体となった連係・協力体制の強化のため、本年度から地域内の5町1村（高知県：黒潮町、大月町、三原村、愛媛県：松野町、鬼北町、愛南町）を加え、13市町村での開催となりました。

今回は大規模災害を想定した、被災自治体への食料・生活物資の提供などを盛り込んだ新たな災害時相互応援協定を締結し、今後想定される南海地震などの大災害への備えとして期待されます。

会議では、四万十市長から、観光、医療、広見川の濁水対策、獣害、J R

予土線の存続等への連携協力についての提案も行い、さまざまな行政課題の解決のため、四国西南地域が一体となった取り組みを行うことを確認し、サミット宣言を採択しました。

午後からは県境を越えた取り組みの先進地として中海市長会（鳥取県米子市、島根県松江市など5市町で構成）から講師を迎え、意見交換を行いました。



津波対策意見交換会

下田、八束地区で開催

市では、津波対策に対する取り組みとして、5月18日（水）に下田地区、20日（金）に八束地区において津波対策に係る市民との意見交換会を開催しました。

下田地区では約20人、八束地区では約30人の地元の区長、消防団、自主防災会代表者等が参加し、市長、市職員、消防署員とさまざまな意見交換を行いました。

市からは、3月11日に起きた東北地方太平洋沖地震の際の市の対応や、南海地震に備えた津波対策として避難場所の見直し、津波避難路の整備、避難訓練の実施といった早急にできる対策や家屋の耐震化への助成事業などについて報告しました。

地元の皆さんからは、多岐にわたり意見がだされました。

下田地区からは、「避難路を整備してほしい」、「避難勧告と避難指示の区別がわからない」、「消防サイレンは火事だと思った」といった意見がだされました。

八束地区からは、「裏山への避

難路整備」、「土砂崩れの対策」、「地区全体での防災訓練の必要性」、「地域の避難所の核となる施設の整備」等の意見がだされました。

市では、出された意見をできる限りとり入れ、防災対策の充実を図ってまいります。

問い合わせ先

（市）総務課 防災対策係
☎（35）2044



被災地からの便り

宮城県気仙沼市にお住まいの小野寺太一さんからお便りをいただきましたので紹介します。

小野寺さんは、四万十川ウルトラマラソンには過去6回出場され、第13回大会(2007年)の100キロの部ではみごと優勝を果たしています。小野寺さんは四万十市ふるさと応援団員です。



このたびの大震災には大変ご心配をおかけし、またお見舞いまでいただき厚くお礼申し上げます。貴市をはじめ全国のみなさまからご支援いただき心から感謝しております。

震災からもう2ヶ月。近況の報告です。

ほか「あるもの」でなんとか家族5人分をまかないました。

水道の復旧が15日後、郵便物などは2週間後、新聞は4月に入ってから届くようになり、電気の復旧は4月8日の夕方です。

その夜初めてテレビのニュースで津波の映像を見ることができました。近所の郵便局、コンビニ、ガソリンスタンド等もほとんど流され機能していませんが、食糧の流通等は少しずつ安定してきています。

気仙沼市内の海岸部は壊滅状態。自衛隊等のご協力でなんとかガレキの山をよけ道をつくっています。河川敷にもゴミ、ガレキ等が山のように積まれたままで、撤去にはまだまだ時間がかかりそうです。私の職場の付近も跡形もなく流されてしまった伯父も津波に逃げ遅れて犠牲になってしまいました。

5月はじめの連休には私の友人が遠方から駆け

つけてくれました。今でも全国から多くのボランティアの皆さまに来ていただいています。現在には自宅で家族5人、少しずつですが、それぞれの準備をしているところです。

実は今年の2月、別府大分マラソン大会に参加した折に、冬の四万十川を見たいと思い、佐伯からフェリーで四国にわた

り中村まで来ました。駅前で宿泊し翌朝、河川敷を散歩したあと、バスで入野駅まで行き、入野松原と上林暁文学館を見学しました。

今回の大震災で甚大な被害を受けた岩手県陸前高田市には、2キロほど砂浜と松林が続く高田松原があります。そこに7万本あったという松が、津波でたつたの1本だけになったとのこと。この松原もよく歩きましたので、改めて被害の大きさを感じました。

まとまらない文章となつてしまい失礼しました。

5月10日

小野寺 太一

四万十市・高知大学連携事業 アユ報告会

4月27日(水)、市立中央公民館で高知大学の木下泉教授をお招きして「四万十川のアユはなぜ激減したのか?」という演題で、アユ報告会を開催しました。

四万十川は過去にアユ漁獲量が1千トンもあり、全国1位にもなりました。しかし、近年では漁獲量も約200トンにまで低下しています。

木下教授からは、四万十川のアユが置かれている現状として、仔魚の成育場が貧栄養である黒潮の影響を強く受ける海域や汽水域に多くあるため、餌となるプランクトンが少なく、他の河川と比べ仔稚魚の成長に差があること。高知県中部の河川と比べ周辺に大きな河川が無く、純血性が高いこと。そして、以前と比較した場合、河床環境の変化により上流部まで塩水が遡上し、アユの産卵場が減少していることなどの説明がありました。

また、私たちがアユのためにできる事として、産卵場整備などを挙げられました。

なお現在言われている地球温暖化との関連性は少なく、不漁を安易に地球温暖化が原因とするのは間違っていると科学的に指摘されました。

今回の報告会には市民、漁業関係者、行政関係者など約70名の参加があり、報告終了後の質疑応答も活発に行われ、関心の高さを示していました。



図表を交えつつ丁寧に解説する木下教授

中村地域あつたかふれあいセンター 「アルメリア」運営開始

中村地域で初めての事業となる「あつたかふれあいセンター（施設名称：アルメリア）」の運営が始まりました。

5月8日（日）、中村東町1丁目のセンターで開所式が行われ、利用者や運営を支援する関係者が多数参加するなか、福祉事業所のバザーなどの応援イベントも催され、にぎやかにオープンを迎えました。



あつたかふれあいセンターは、これまでの既存の福祉制度では取り組みが難しかった障害者、高齢者、認知症の方や引きこもりといった生活のしづらさを抱えているすべての方を対象とし、介護や自立支援サービスの提供対象者であるなしにとらわれず、誰も

がいつしよに集い、ゆつくり過ごしていただく居場所です。特別なプログラムがあるわけではなく、「やりたいことを見つけて、いつしよにやりましょう」という運営方針です。ので、気軽に参加することができます。

運営は市から委託を受けたNPO法人はつと・ハートが行い、必要とする方には送迎や生活機能の向上、社会参加の支援も行うほか、各地域へ訪問相談や定期的な見守りに出向くなど、既存の福祉サービスのすき間を補充するものとして幅広く活動していきます。

アルメリアの和名は「はまかんざし」。かわいらしい花です。花言葉は「思いやり、共感、歓待」。まさにピッタリです。

既に数人の方が利用を始めていますが、もっと多くの方に利用していただくとともに、家族の方の悩みを解消するための話し合いの場、支援するボランティアの活動拠点としても広く活用していくこととしています。

あつたかふれあいセンターは既に西土佐地域内の2カ所（「ピリス（用井）」、「いちいの郷（大宮）」）で運営しており、多くの皆

さんが利用されています。利用料は無料です。ので、お気軽にご連絡ください。

◆あつたかふれあいセンター

・中村地域

「アルメリア」

（中村東町1丁目5-22）

☎（34）2373

・西土佐地域

「ピリス」

（西土佐用井1100-31）

☎080-1998-9355

「NPOいちいの郷」

（西土佐大宮594-3）

☎（53）2020



センターは一軒家をそのまま使用しており、家族的な雰囲気のなかで日中を過ごすことができます。

重度心身障害児・者 医療費助成制度

重度心身障害児・者が医療を受けるとき、各医療保険の対象となる医療費の自己負担分を助成します。左記に該当する人は、福祉事務所へ申請してください。（6月中旬に申請し認定されれば、7月から助成を受けることができます）

対象者（次の①～③いずれかの人）

- ①身体障害者手帳 1級または2級の人
- ②療育手帳 A1（最重度）またはA2（重度）の人
- ③身体障害者手帳3級または4級を所持し、かつ療育手帳B1（中度）の知的障害と認定された18歳未満の合併障害の人

ただし、65歳以上で、平成15年10月以降に新たに重度障害者（①・②）の認定を受けた人は、平成23年度市民税非課税世帯の人のみが対象となります。（課税世帯の人は対象となりません）

※平成22年度市民税課税世帯のため助成対象外になっている人も、平成23年度の市民税が非課税世帯に該当する場合は助成対象となるため、6月中旬に申請をしてください。

※平成23年7月1日以降も有効な受給者証を持つている人は、6月中の申請は必要ありません。

例・平成15年9月30日までに受給者となった人
65歳未満の人
75歳の誕生日の前日まで有効な受給者証を持つている人 など

【申請に必要なもの】
障害者手帳、健康保険証、印鑑

【問い合わせ・申請先】
（本 庁）福祉事務所 家庭福祉係

☎（34）1801

（総合支所）福祉事務所 西土佐福祉分室（保健課内）

☎（52）1132

特集 集落営農で地域を元気に！

緑の山々と四万十川、そしてその合間に広がる山間集落。古くから馴染みのある風景です。
その山間集落では、近年、過疎化、高齢化の進行や農家の担い手不足により集落の農業、農地をどう守るかが重要な課題となっています。
その一つの手法として集落営農があります。
今回は、本市を代表する集落営農のモデル地域ともいえる若藤集落の取組みを紹介します。



モデル集落への軌跡：若藤営農組合

集落営農とは…

集落営農は、ひとつの農家では解決できない地域農業のいろいろな問題をみんなで互いに協力し支えあうことで、地域農業や農地を守り、元気で住みよい地域づくりにつなげていくというものです。
地域内の農家の合意に基づき、農業機械・施設の共同利用や農作業の分担・受委託、また集落営農組織での共同栽培や商品の共同開発など、その形態は地域の実情に応じてさまざまです。

若藤集落

若藤集落は市街地から北へ10kmほどの山間にある、世帯数33戸ほどの小さな集落です。

農地は山と川に挟まれた自然豊かな環境にあります。専業農家は少ないですが、基盤整備された8.4haの農地で、9戸の農家が水稲生産を中心に農業を営んでいます。



これまでの歩み

若藤集落では、従来から様々な分野で共同作業が行われてきましたが、平成19年に始まった農地・水・環境保全向上対策事業をきっかけに絆はより深まり、集落営農への気運が大きく加速しました。
その後、勉強会などを重ねながら安全でおいしい米づくりの実践や農業施設・機械の共同利用を開始。

そして最近では、減農薬米のブランド化や有利物の共同栽培などの取り組みも始まりました。

平成20年度

この地域を元気にするために何が出来るかを考えたとき、やはり主産業である農業の活性化しかない。そこで四万十町の仁井田米というブランド米に着目し、若藤でも同様のブランド米が出来ないか勉強会を開始しました。

そして最初に取り組んだのが環境保全型農業への取り組みとそれに必要な施設整備です。

- ・農家全員がエコファーマー（県認証）取得
- ・共同堆肥舎の整備
- ・7haで減農薬米の栽培開始

平成21年度

これまで農業用施設などの維持管理は、地区出役で行っていましたが、高齢化や世帯数の減少によって、作業に不安を抱える世帯が多くなっていました。

そうしたなか、集落の農業をみんなで支えていこうと全農家が立ち上がり、「若藤営農組合」を設立。そして、減農薬米の栽培面積拡大を図りながら営農環境の充実に向けてハード整備を行いました。

- ・若藤営農組合設立
- ・若藤営農組合のロゴマーク作製
- ・減農薬米の栽培面積は7.3haとなる
- ・水田全域にイノシン進入防止柵を設置
- ・共同堆肥散布機の整備



若藤営農組合 ロゴマーク

平成22年度

減農薬米の販売は、各農家がそれぞれの手法で行ってきたが、「安全・安心・おいしい・うれしい」こだわり米をキャッチフレーズに、統一した販売戦略の検討を開始。

また、農地の有効利用と所得向上を図るため、米の裏作として、ブロッコリーの共同栽培も開始しました。

・減農薬米の栽培面積は7.7haとなる
・米袋、PRポスター、のぼりを製作
・ブロッコリーの共同栽培開始(1ha)



ブロッコリーの定植



販売用米袋



収穫前のブロッコリー



減農薬米の収穫



PR用のぼり

組合員の声



組合長 武井 健治さん

子ども達が帰ってきたと思う地域づくりが目標やねえ。去年からみんなで米の裏作で、ブロッコリーを作ってみたがよ。収穫はそこそこやったけど、みんなで集えて収穫の喜びも味わえたし、絆も深まったがじゃないろうか。



門田 実さん

農業を始めた頃から比べたら今はお米を倍作りよう。やっぱり若藤のお米が一番うまいと思うね。売り先にも好評で今年の米も予約でいっぱい。



武井 起郎さん

若藤の米はおいしいけん大好きやね。これからも元気なうちはずっと作り続けたいね。集落営農で機械も共同化になったけん、安心して米づくりが出来るね。



土居 昭夫さん

米づくりは機械代にかかってしもうて何しようか分からん。共同化せんといかん。まあ昨年始めたブロッコリーは、毎年家でゴロゴロしよった時期に、暇せんし、みんなでワイワイ出来たけん良かったで。



宮崎 隆さん

高齢にもなって作業はきついけん、みんなでやるがは楽しいし、一緒にお酒も飲んでばかとも言えるけん頑張ろう。これからもうまい米づくりは追求していきたいねえ。

頑張れ若藤！

集落営農はまだ始まったばかりですが、とにかく元気で力のある若藤集落。

本市の山間集落や地域農業の活性化のモデルとしたいものです。

そして本市のみならず全国的なモデル集落へと、今後の若藤集落の発展に大いに期待しています。

Ⅱ 集落営農の取り組みを支援Ⅱ

集落営農・拠点ビジネス支援事業

市では、集落営農に取り組む組織を支援しています。主な支援内容は次のとおりです。詳しくは左記までお問い合わせください。

- ◆ 基盤整備(せまち直し、耕作道、用排水路整備など)
- ◆ 農業機械・施設整備(農業機械のほかビニールハウス、格納庫など)
- ◆ 農業機械・施設レンタル(レンタルハウス(5a以下)など)
- ◆ 農産加工機械・施設整備
- ◆ 農村交流施設整備(農家民宿、農家レストラン、直販所など)
- ◆ 肉用牛放牧利用(電気牧柵、簡易牛舎のレンタルなど)

※補助率は7割～9割です。

(問い合わせ先)

(本庁)農業課 農業振興係 ☎(34)1117

【平成23年度 四万十市地域集落再生事業 講演会】

畑30aから起こした奇跡

「鹿児島県鹿屋市柳谷」やねだん「集落の軌跡」

「やねだん」で活躍されている鹿児島県の豊重哲郎さんをお招きして、講演会を開催します。

豊重哲郎さんは平成8年に柳谷自治公民館館長に就任して以来、30aの畑でカライモ生産に取り組んだのを始まりとして、雑草が生い茂る町有地に集落の人々の力だけで公園をつくり、人口の約4割が高齢者である柳谷集落で、不安解決のために「緊急警報装置」を設置したり、土着園づくり、焼酎「やねだん」の開発、町内会費の減額などに取り組んできました。

そして人口3000人の柳谷集落は、現在では年間600万円を売り上げ、集落民にボーナスを支給できるほどになり、国内外から年間約3500人の視察が訪れるほどで、「地域づくり日本一」の集落と称されています。

市内の2会場で行いますので、ぜひお越しください。



やねだんを訪れたタイからの視察団と豊重哲郎さん(左端)

【中村会場】

日時 6月18日(土) 19時30分～21時
場所 市立中央公民館大ホール

【西土佐会場】

日時 6月19日(日) 19時30分～21時
場所 市立西土佐ふれあいホール

講師 豊重哲郎さん
(鹿児島県鹿屋市の柳谷公民館長)

柳谷集落の主な活動と受賞記録

- 平成9年 カライモ生産活動
- 平成14年 わくわく運動遊園建設
- 平成14年 緊急警報装置設置開始
- 平成14年 土着菌センター建設
- 平成16年 第8回日本計画行政学会「計画賞」最優秀賞受賞
- 平成19年 焼酎「やねだん」開発
- あしたのまちづくり活動賞
- 内閣総理大臣賞

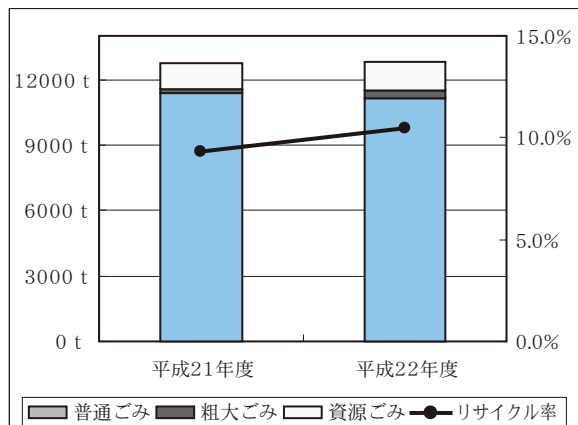
(問) (本) 庁企画広報課
(総合支所) 地域企画課
☎(34)1129
☎(52)1111

平成22年度のごみ総排出量

平成22年度のごみ総排出量は、平成21年度と比べ76トン増加しましたが、普通ごみの量は203トンの減、逆に資源ごみは164トンの増となり、リサイクル率は12ポイント増の10.5%となりました。これは、市民の皆さんの分別意識が向上した結果です。

ごみを再利用することで、他の原料から新たに物を作るよりもCO2の排出量を少なくすることができ地球温暖化を防止することにもなります。

これからもごみ減量、リサイクルの取り組みをお願いします。



	平成21年度①	平成22年度②	②-①
普通ごみ	11,354トン	11,151トン	△203トン
粗大ごみ	220トン	336トン	116トン
資源ごみ	1,188トン	1,352トン	164トン
ごみ合計量	12,762トン	12,838トン	76トン
リサイクル率	9.3%	10.5%	1.2%

ペットボトルのキャップで世界の子どもたちにワクチンを！

市では、ペットボトルのキャップを資源ごみとして無料収集しています。

収集したキャップは、リサイクル事業者NPO法人エコキャップ推進協会を通して、世界の子どもたちにワクチンを届ける資金となります。昨年度の回収実績は810kgです。これは約500人のポリオワクチンとなるそうです。ご協力ありがとうございます。

5月号に掲載した不法投棄の罰則について誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
(誤) 5年以上の懲役
(正) 5年以下の懲役



3Rでごみ減量!!

- ① ごみをできるだけ減らす(リデュース)
- ② 物をできるだけ繰り返し使う(リユース)
- ③ ごみを資源として再利用する(リサイクル)

●問い合わせ先●
環境生活課 ☎(34)6126

ま ち の 話 題

稚アユ放流体験

元気に育って帰ってきてね

4/19(水)

4/20(水)

4月19日(火)・20日(水)、下田小学校と竹島小学校の児童が、四万十川支流の岩田川と四万十川本流に稚アユの放流を行いました。

この行事は四万十川中央漁業協同組合の主催によるもので、児童たちに自然を愛し、河川を身近に感じてもらうと、市と協力して毎年実施しています。この2日間で、四万十川水系17カ所に計771kgの稚アユが放流されました。

児童たちは、運ばれた稚アユをバケツに入れ、「はやく元気に育って帰ってきてね。」「大きくなつてね。」といいながら川に放流。清流に歓声が響いていました。

第6回 キューシープラスカップ
ディスクドッグトーナメント

5/22(日)

5月22日(日)、赤鉄橋下の特設フィールドでディスクドッグ大会が開催され、県内外から集まった39チームが、磨き上げたその技を競いあいました。

競技は事前に用意した音楽にあわせて人間と犬が協力して、ディスクを用いたさまざまな演技を行う「フリースタイル」と、制限時間内に人間が投げたディスクを犬がキャッチして、その距離でポイントを競う「ディスタンス」の二つで構成されます。

プレイヤアの躍動的なパフォーマンスや、遠くに投げられたディスクを見事にキャッチする犬の跳躍に、観覧者からは大きな歓声があがっていました。

今年は、四万十市からは3名が出場し、その中から木村千春さんが決勝ラウンド5位に入賞し、10月にアメリカで開催される世界選手権への出場資格を得ました。



木村千春さんとパートナーのアロハ

JA高知はた西土佐支所に
「ユズ搾汁施設」落成

5/22(日)

JA高知はた西土佐支所に四万十市ならびに四万十町の補助事業により、「ユズ搾汁施設」が完成し、5月22日(日)に約60人の関係者が集まり、落成式が行われました。

近年、搾汁施設の利用者の増加や、衛生管理の向上を目指して、施設の高度化が強く求められていたもので、完成した施設の搾汁能力は従来の1.5倍に向上、品質の安定化を図り、エアージャワ、クリーンルームを設置して、徹底した衛生管理を行います。

また、11月上旬に搾汁される果汁は、香りや味などの品質が安定しており、「四万十ユズ」としてブランド化を目指す。

JA高知はたでは、加工品専門職員を配置するなど、有利販売により農家所得の向上に取り組んでいます。



洗浄機の説明を受ける関係者ら

■お詫びと訂正 5月号13ページ「清流四万十川で愛の誓い 船上結婚式」

(正)森光悟司さん・朝子さん

(誤)森本悟司さん・朝子さん

ま ち の 話 題

土佐一條公家行列「藤祭り」

5月3日(火)、一條教房公の中村入府を再現する第20回土佐一條公家行列「藤祭り」が開催されました。

この日は出発前から小雨がぱらつき始めましたが、予定時間を少し早め無事一條神社を出発。

20回目の節目となる今回の一條教房公役を務めたのは第28代一條家主公子息の一條實綱氏(東京都在住)です。

そしてもう一人の主役、玉姫様は、四万十市秋田出身の森弥華さん(高知大学医学部2年)です。藤の花で彩られたみこしの上から振りまかれる笑顔に沿道の観客からは拍手と歓声が上がっていました。

そのほか公家などに扮した行列は約170人。雅楽に合わせ町を練り歩く姿は、あでやかで迫力があり見応え十分でした。

また今回は、着物姿で見に来てくれた人に、昼食券、商品券などの景品が用意されました。これは、観客もいっしょに祭りを盛り上げてもらおうと初めて企画されたものです。

そして行列のゴール付近の天神橋アーケードでは、一行から5年ぶりに復活した富くじ700枚がまかれ、市民や観光客からは大きな歓声があがっていました。



玉姫役の森弥華さん



教房公役の一條實綱氏(東京都在住)

5/3(火)

市 民 側 溝 清 掃 ～みんなのちからで町をきれいに!～

5月15日(日)、中村地域の一部の地区で、市民側溝清掃を行いました。

この清掃は、悪臭防止・害虫の発生抑制等を目的に道路側溝をきれいにすることで、四万十市民憲章推進協議会と四万十市、そして市民の皆さんが協働で『環境美化活動の日』として取り組んでいるものです。

市民の皆さんによって側溝から上げられた土砂を、翌日の月曜日に四万十市民憲章推進協議会会員および市職員が回収し、きれいな町になりました。

市民側溝清掃に協力していただいた皆さん、大変ありがとうございました。

今後も四万十市の環境美化活動にご協力をお願いします。



ご近所と協力してすっかりきれいになりました



ダンプ45台分の土砂を回収しました

【実施地区】

中 村	旧中村町内全域(不破・角崎を除く)、緑ヶ丘団地、カツラ山団地、丸の内ハイランド
東 山	古津賀第1・2団地、安並団地、秋森団地、雅ヶ丘団地、南の風団地
具 同	渡川1～3丁目、具同田黒1～3丁目、中組(森沢分岐以東)、赤松町自由ヶ丘団地、自由ヶ丘東、あいのさわ団地、西組(みどり団地)、中山団地
下 田	井沢団地、松ノ山、下田上、下田下、串江、水戸
東中筋	楠島団地
中 筋	有岡団地、民部の里

【回収参加団体】

建設協会(福原建設㈱、㈱若竹組、豚座建設㈱、下田重機㈱、山崎工業㈱、㈱刈谷土木、後川建設㈱、中村建設㈱、㈱益岡建設、植田興業㈱、㈱ダイリン、㈱田辺豊建設、㈱秋月建設工業、㈱三共建設、㈱富山建設)、建築協会(祖父江工務店、福田工務店)、J A 高知はた農業協同組合、中村市森林組合、社会福祉協議会、公園管理公社、中村河川国道事務所、中村警察署、幡多福祉保健所、幡多土木事務所、四万十市議会、四万十市

■ 問い合わせ先 ■ (本庁)環境生活課 ☎(34)6126

藤と葵

市長 田中 全

時は身じろぎもせず…

夢は老いることなく…

中村と京の悠久の縁。都はるみ「千年の古都」の一節が体のすみずみまでしみ入りました。

5月3日、土佐一條公家行列藤祭り。

商振連が始め、商工会議所が引き継ぎ、通算20回目になる今年は、一條家当代（28代）のご子息實綱氏を東京からお招きしました。藤の花は一條家の家紋であり、本市の花です。

藤祭りは、応仁2（1468）年、教房公が中村に入府される様を再現したものの。私は實綱氏が務める教房公をお迎えする土佐国司使役で総勢140名の行列を先導する役目。馬に乗ったのは初めてでしたので、振り落とされないようしっかりと、たずなを握りしめました。

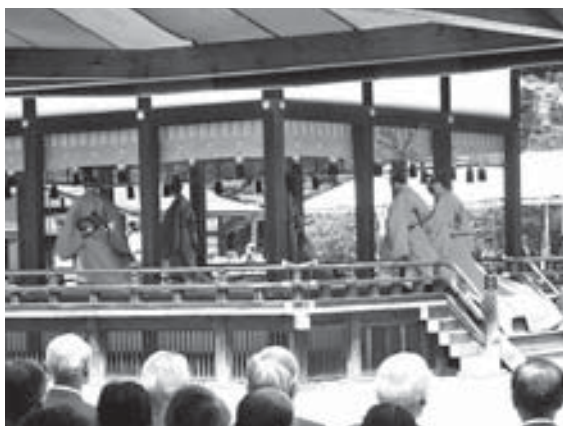
一條家は明治の遷都に従い東の京へ居を移す。實綱氏は早稲田大学卒、横浜市役所勤務の34歳。役所勤めの同業ですが、立ち居振る舞い、かもしだす雰囲気はお公家様そのもの。血筋も悠久です。中村には、お父様の實昭氏は第10回藤

祭りにお出でいただいています。が、實綱氏は今回が初めてであり、翌日、お母様とご一緒に、奥御前にある教房公の墓所にご案内をしました。

その直後、5月15日、私は本家京都の葵祭に招待されました。

葵祭とは賀茂御祖神社（下鴨神社）と

賀茂別雷神社（上賀茂神社）の例祭。



下鴨神社「社頭の儀」

古くは賀茂祭と称せられ（葵祭の名は江戸期以降）、平安期の宮廷貴族の間では、単に「まつり」といえば、この祭のことで、王朝風俗の優雅な伝統がしのばれる、わが国最古の祭です。

祭のクライマックスは下鴨神社での「社頭の儀」。

500名の行列を従えてきた御所か

らの使い（近衛使代）が勅使と交代し、御幣物を奉獻する儀式です。勅使は頭に葵と橘の枝を挿しています。

御祭文の奏上、神馬の引き回し、舞殿

での歌舞など、古式ゆかしい儀式が延々

1時間半。京都府知事や京都市長らと同

じ招待席で拝観しました。

平安期には、祭の前日、時の関白が賀

茂神社に向く行事があり、そのお付き

合いで土佐一條家からも寄進が行なわ

れたという記録が残っています。

毎年秋の一條大祭において、下鴨神社

にご神火をもらいに行っているのは、こ

うした両社の深い縁によるものです。

賀茂神社関連の神社は全国に約12

00社。一條神社は全国を東西に分けた

西の代表として、川村公彦宮司が拝礼。

格の高さを、あらためて実感しました。

下鴨神社は国宝・重要文化財の社殿55

棟と境内（糺の森）が「古都京都の文化

財」として、世界文化遺産に指定されて

います。

教房公は、いまの一條神社のある小森

山付近に御所を構え、京と同じ町づくり

をしました。

私が子供のころ、中村のことを「お町」と呼んでいました。

中村は町そのものが文化財のような

ものです。

中村の市街地を守り、賑わいを取り戻

すことは、貴重な文化財を守ることにつ

ながるのだと思います。

日誌 4月16日～5月15日

4月17日

四万十川一斉清掃
幡多ふれあい医療講座

18日

国際交流員辞令交付式
建築協会からの災害義援金受領式

20日

西土佐地域審議会答申
西富山区長会要望受

21日

日赤社資目標額設定会議
富山区森林保護組合要望受

22日

中村地区民生委員児童委員協議会総会
西土佐地域区長会

25日

市街地活性化アドバナー協議
西土佐小組合長会

26日

アユ報告会（高知大学連携事業）
四万十人権擁護委員協議会総会

27日

老人クラブ連合会総会
中村商工会議所青年部総会後懇親会

28日

有料老人ホーム「えびす」落成祝賀会
中村地区統一メーデー

29日

土佐一條公家行列藤祭り
堂ヶ森地蔵祭り

5月1日

医師確保業務（高知市）
あったかふれあいセンター「アルメリア」開所記念行事

3日

国道441号整備促進期成同盟会総会
本村小学校PTAとの懇談

5月3日

高知県都市国保主管課長研究協議会
幸徳秋水刑死百周年事業実行委員会

5月4日

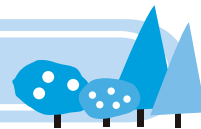
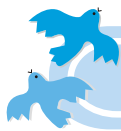
四国Cルート観光協議会懇談会
四国市長会議（香南市）

5月5日

ふるさと応援団員との懇談（大阪市）
葵祭り・下鴨神社「社頭の儀」（京都市）

5月6日

医師確保業務（同）



中村西中学校

菜の花コンサート

3月21日(月)



満開の菜の花の中での演奏会です

奏を聴いていただき、多くの方に演奏を聴いていただきます。これからも演奏会を続けていくことができると思っています。地域の方々の協力をお願いいたします。

「菜の花コンサート」は、毎年3月、四万十川の河川敷に黄色く咲き誇る、菜の花の中で実施しています。この行事も一時は、部員の減少から実施できないという事態になりました。しかし、伝統を途絶えさせてはいけないという思いや、吹奏楽部の地道な取り組みにより部員も増え、現在、伝統行事として受け継がれています。

中村西中学校は昭和60年に開校した比較的新しい学校です。開校当時、何か伝統となるような行事をつくりたいという思いから、PTAが中心となり「四万十川筏下り」と「菜の花コンサート」が始まりました。



多くの方に演奏を聴いていただきました

竹島小学校

津波にそなえて

4月11日(月)

次に二つめの避難場所、山の神さまの所へ行きま

竹島小学校の全児童で、津波の避難訓練のためにリサイクルセンター(竹島)まで避難しました。リサイクルセンターの海拔は、15mでした。早歩きで行って10分位でした。本日に津波がきた時は走らないと間に合わないんじゃないかな?と思いました。間に合うか心配だけど、建物があるので寝ることができると思うと少し安心です。



急な坂道なので登るのが大変



津波の注意点を真剣に聞いています

西土佐中学校

職場体験学習

5月10日(火)

5月12日(木)

5月10日～12日の3日間、西土佐中学校3年生の職場体験学習が西土佐地域の各事業所で行われました。保健センターや診療所、消防署、老人ホーム、パン屋さんなど、生徒たちそれぞれが興味のある職業や将来就きたい仕事場におじゃまして、社会人としてのマナーや仕事を学ぶ大変さなどを学習しました。

最初は緊張してなかなか仕事場になじめないようでしたが、だんだん慣れてくると、自分から進んで仕事に取り組むような積極的な姿が見られました。お客さんの接待、患者さんの対応、老人ホーム入居者のお世話など、今まで経験したことのないことばかりで、みんな仕事を覚えるのに一生懸命頑張りました。

3日間を通して「社会に出て働くこと」について、厳しさや責任を感じることができたのではないかと思います。また同時にやりがいや喜びを感じることができ、将来の職業への思いも強くなったようです。いずれ自分たちが大きくなり社会人になった時、きつと今回の経験を思い出すことでしょう。

お忙しい中、子どもたちの職場体験の機会を与えてくださった各事業所の皆さま、本当にありがとうございます。



おばあちゃんと一緒にゴミ箱作り



先生といっしょ! ちょっと緊張...

四万十市体験型観光 受入研究会だより

近年の観光ニーズは、見る観光から体験する観光へとかわってきています。修学旅行を初めとする体験型観光は、交流人口の拡大や都会の生徒と地域住民との触れ合いの中で地域活性化が図られ、一方、学校側からは、机の上では学べない貴重な学習の場となっていると評価されています。

幸い幡多地域には、これら体験型旅行の誘致や受入に取り組んでいる幡多広域観光協議会があります。当協議会は体験型教育旅行の受入組織として平成7年に設立され、平成22年6月には社団法人となり、同年11月には第2種旅行業を取得し、現在では、一般の体験型旅行をはじめとする着地型旅行の誘致などにも取り組んでいます。

また四万十市内では、平成17年に体験型観光の受入に賛同する地域や団体が集まって、四万十市体験型観光受入研究会を発足させ活動を行っています。

今後は、広報誌等を通じて、この研究会の取り組みを紹介していく予定ですので、賛同される方はぜひご連絡ください。

今月号では、東富山地域で行われた教育旅行（民泊）の様子を紹介します。

問

四万十市体験型観光
受入研究会事務局（観光課）
☎（34）1783



自然いっぱい東富山で農村生活体験 〜尼崎市立塚口中学校3年生と 地元農家との交流〜

5月18日、19日、東富山地域の農家12戸（三ツ又5戸、常六2戸、片魚5戸）が兵庫県尼崎市立塚口中学校の3年生34名の農村生活体験を含めた民泊を受け入れました。

三ツ又地区の生徒たちは川での魚釣りを体験し、この地域に残る自然の魅力を満喫していました。そして、その日の夕食は地元でとれる川の幸、山の幸を使った料理の数々。田舎寿司やタケノコの煮物などを、「おいしい」「こういうお寿司は初めて食べる」といいながら楽しくいただいていた。



翌日は、地区ごとの体験学習。片魚地区では豆腐づくりをしました。まずは、豆腐づくりに使うまきのまき割り体験。なかなかうまく割れず、最初は苦労していましたが、徐々にコツをつかみうまく割れるように。そして、豆腐づくりの過程には興味津々と



いった感じで作業に没頭していました。そのほかにも、お茶摘み、らっきょうの漬物づくり、木工・竹細工などの体験をしました。

民泊終了後のお別れ式では、「自分が泊まった家が一番よかった」とそれぞれが自慢しあっていました。





1年に1度は検診を
～健康は自分で～

保健カレンダー

6



月 日	事 業 名	該 当 地 区	時 間	場 所
6月19日(日)	妊婦教室		13:30～15:30	市役所 3階 会議室
6月20日(月)	定例健康相談 地区学習会(遊々サロンセット)		9:00～11:00 10:00～	西土佐分署横 津野川集会所
6月21日(火)	妊婦教室 地区学習会		13:30～15:30 19:30～	市役所 3階 会議室 大宮下集会所
6月22日(水)	マム&チルドレン 乳児健診 狂犬病予防注射(ひろい) 出張料理教室		10:00～11:30 12:50～13:30 個別通知 10:00～	具同体育センター 市役所 3階 会議室 西土佐地域 口屋内公民館
6月23日(木)	ぴよっこクラブ(親子の集い) 健康の集い		9:30～11:30 13:30～	西土佐保健センター 奥屋内下集会所
6月24日(金)	1歳9ヵ月児健診 狂犬病予防注射(ひろい) 出張料理教室		12:50～13:30 個別通知 10:00～	市役所 3階 会議室 中村地域 藤ノ川集会所
6月28日(火)	ひまわり健診報告会 ひまわり健診報告会 ひまわり健診報告会 狂犬病予防注射(ひろい)		9:00～9:30 10:30～11:00 13:30～14:00 個別通知	橘集会所 津野川集会所 津賀集会所 中村地域
6月29日(水)	ひまわり健診報告会 ひまわり健診報告会 ひまわり健診報告会		9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:00	押谷集会所 権谷集会所 半家天満宮集会所
6月30日(木)	地区学習会		19:00～	奥屋内下集会所
7月 4日(月)	定例健康相談 胃がん検診	後川	9:00～11:00 8:00～10:30	西土佐分署横 市立文化センター
7月 5日(火)	胃がん検診 ひまわり健診 ひまわり健診	中村街	8:00～10:30 9:30～10:30 13:30～14:30	市立文化センター 奥屋内下集会所 口屋内出張診療所
7月 6日(水)	胃がん検診 乳児健診 ひまわり健診	中村街	8:00～10:30 12:50～13:30 9:30～10:30 13:30～14:30	市立文化センター 市役所 3階 会議室 西土佐保健センター
7月 7日(木)	ひまわり健診報告会 ひまわり健診報告会 ひまわり健診報告会		9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:00	中半体育館 岩間集会所 藤ノ川集会所
7月 8日(金)	ひまわり健診報告会 ひまわり健診報告会 ひまわり健診報告会 3歳児健診		9:30～10:00 10:30～11:00 13:30～14:00 12:50～13:30	大宮上集会所 大宮中集会所 大宮下集会所 市役所 3階 会議室
7月12日(火)	特定健診(生活習慣病健診)注 乳幼児(赤ちゃん)相談 歯科相談 ママタッチ教室	下田	9:30～10:30 13:30～14:30 9:30～11:30 9:30～11:30 9:30～11:30	竹島集会所 市役所 3階 会議室 市役所 3階 会議室 市役所 3階 会議室
7月13日(水)	出張健康相談 マム&チルドレン 健康の集い		9:00～11:00 10:00～11:30 13:30～	JA高知はた西土佐支所 具同体育センター 津賀集会所
7月14日(木)	特定健診(生活習慣病健診)注 健康の集い(食事会セット)	下田	9:30～10:30 13:30～14:30 11:00～	水戸公民館 下家地集会所

注) 特定健診(生活習慣病健診)は、40歳以上の国保加入者で受診票又は受診券を送付している人および40歳以上の協会けんぽ等加入の被扶養者で市に事前に予約済みの人が対象です。

※6月18日までの計画については、広報四万十5月号に掲載しています。

問い合わせ先 (本庁)保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所)保健課 ☎(52)1132
中村地域の狂犬病予防注射業務: (本庁)環境生活課 ☎(35)4147

四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”

です！



親子ふれあい活動 1・2・3歳児対象

七夕製作 ①②③

折り紙の「にそうぶね」を折って織り姫とひこ星を乗せよう。

かわいいささ飾りができるかな？願い事も考えて来てね！

時 ①6月15日(水) ②16日(木) ③17日(金)

9:30～11:30

場 子育て支援センター

おもちゃを作って水あそび ①②③

マヨネーズの容器を使って水鉄砲を作るよ・・・お母さんと一緒にプールで遊ぼうね！

※空のマヨネーズの容器があれば、洗って持って来てね！

時 ①7月12日(火)、②14日(木)、③15日(金)

9:30～11:30

場 子育て支援センター

※初めて参加を希望される人は、準備などの都合がありますので、事前にご連絡ください。①など番号がついている活動は、日程ごとにグループに分かれます。

園庭開放

保育所名	月 日	時 間	駐車場
もみじ保育所	6月20日 月	10:00～11:00	なし
あおぎ保育所	7月 8日 金	9:30～10:30	数台分有
下田保育所	7月14日 木	10:00～11:00	〃
古津賀保育所	6月16日 木 7月13日 水	10:00～11:00	〃
具同保育所	6月16日 木 7月14日 木	9:30～10:30	〃
八束保育所	6月21日 火	9:30～10:30	〃
東中筋保育所	7月13日 水	9:30～10:30	〃

※雨天の場合は中止します。

休所のお知らせ

6月23日(木)午前中は、西土佐出張のためお休みします。



その他の活動

びよちゃんクラブ ①②

〔七夕製作〕

折り紙の「にそうぶね」に織り姫とひこ星をのせよう。かわいいささ飾りを作ろうね。短冊に書く願い事も考えて来てね！

時 ①6月21日(火)、②24日(金) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

〔はじめての水あそび〕

①②グループ一緒にするよ。みんなでちゃぶちゃぶ・・・初めての水あそびを楽しもう！

時 ①7月11日(月) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

お誕生会

6月生まれのお友だちのお誕生日をみんなで祝いしようね。

時 [1、2、3歳児] } 6月28日(火) 9:30～11:30
[びよちゃんクラブ]

場 子育て支援センター

七夕祭り

みんなでにぎやかに七夕祭りを楽しみましょう。歌や踊りも一緒にするよ♪みんなの願い事もかなうといいね！

時 「1、2、3歳児」7月6日(水) 9:30～11:30

「びよちゃんクラブ」7月7日(木) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

育児相談

相談日/月～金曜日

9:30～11:30、13:00～17:00

子育てについて思っていること、悩んでいることなど気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

☆ 家庭相談員による育児相談も行っています。

毎月第3木曜日 9:30～11:30



問い合わせ先



四万十市地域子育て支援センター “ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎ (35) 3748

もしかして児童虐待では？と思ったら・・・

児童虐待など要保護児童に関する通報については、これまで平日の電話番号で対応してきましたが、休日・祝日や夜間の緊急通報用として右記の家庭児童相談室の電話番号が利用できるようになりました。

「近所の子どもが保護者等からの虐待で危険にさらされているのではないかな・・・」と感じたときはご一報ください。通報者の情報は守られます。

●休日・祝日、夜間の場合

家庭児童相談室 ☎ (35) 5255 (福祉事務所の職員が対応します)

○平日(8時30分～17時15分)の場合

(本庁)福祉事務所 家庭福祉係 ☎ (34) 1801

家庭児童相談室 ☎ (35) 5255

(総合支所)福祉事務所 西土佐福祉分室(保健課内) ☎ (52) 1132

犬や猫を正しく飼いましょう

飼い主としての責任を自覚しましょう

最近、このような苦情や相談がよせられ、多くの方が迷惑しています



●犬や猫が公園、道路、他人の土地、作物などを荒らしたり、汚したりする。

●犬や猫の排せつ物(フンや尿)などから悪臭が発生する。

●犬や猫の抜け毛が飛んでくる。

●犬のフンの始末をしない。

●犬や猫を捨てる。

●犬を放し飼いにする。

●犬や猫が異常な鳴き声で鳴く。

1 動物の本能や習性などを正しく理解して飼いましょう

種類や発育状況、健康状態に応じて、えさと水をあげ、適正な運動をさせましょう。

ノミや寄生虫の駆除、病気の予防など健康管理をしましょう。

2 最後まで責任を持って飼いましょう

命ある生き物です。家族の一員として、最後まで責任をもって飼育しましょう。犬や猫を飼うということは、その生涯をまるごと抱え込むということです。

子犬、子猫が生まれて飼えない時は新しい飼い主を探しましょう。

3 犬はつないで飼いましょう

交通事故や迷子など、犬自身の危険もたくさんあります。同時に、排せつ物の後始末の問題や、発情中のメスの元へ行くなど、周囲にかける迷惑も大きいものです。昼夜を問わず、絶対に放し飼いはしないようにしましょう。



4 犬や猫の繁殖制限に努めましょう。

犬や猫の繁殖を希望しない場合は、獣医師と相談して去勢手術や不妊手術をするなど繁殖の制限をしましょう。

■飼い犬に関するご相談は...

高知県幡多保健所衛生環境課

☎(34)5119

(市)環境生活課

☎(35)4147 まで

◎飼い犬の登録と狂犬病予防注射はお済みですか？

中村地域 ■ 6月24日(金)

場 所	時 間
古津賀第2団地集会所前	9:00~ 9:05
古津賀1丁目4号公園前(ダイソー裏)	9:15~ 9:20
下田貴船神社前	9:40~ 9:45
安並運動公園入口	10:10~10:15
蕨岡生活改善センター前	10:30~10:35
富山地区集会所前	10:50~10:55
田野川(井の上橋元)	11:15~11:20
利岡小学校前	11:30~11:35
大川筋診療所前	11:45~11:50
手洗川(佐竹悦久宅前)	11:55~12:00
有岡(旧J A中筋出張所前)	13:10~13:15
楠島(J A中村西部事業所前)	13:35~13:40
森沢集会所前	13:55~14:00

中村地域 ■ 6月28日(火)

場 所	時 間
入田(楠の木元)	9:00~ 9:05
田黒(まなびの館前)	9:15~ 9:25
自由ヶ丘団地(東公園前)	9:40~ 9:50
下木戸集会所前	10:10~10:15
間崎集会所前	10:25~10:30
不破八幡宮前	10:55~11:00
市立文化センター東側駐車場	11:20~11:40

西土佐地域 ■ 6月22日(水)

場 所	時 間
橋集会所前	19:30~19:35
大宮産業横	10:05~10:10
西ヶ方駅前	10:25~10:30
本村小学校下	10:45~10:50
権谷せせらぎ交流館	11:00~11:05
西土佐総合支所前	11:20~11:25

◎料金は、登録、注射ともに3000円です。

狂犬病の予防注射を追加実施します。
集合注射は6月が最後になりますので、4月、5月に飼い犬の予防注射を受けられなかった人は、必ず受けるようにしてください。集合注射を受けられなかった場合は、幡多郡内の動物病院で必ず受けてください。
また、集合注射の際に新規登録もできます。登録していない犬については必ず登録をしてください。



※犬の登録を済ませている場合は、登録料は必要ありません。
※当日は、問診票を持って来てください。
(登録済の犬のみ)
※必ず指定した時間までにお集まりください。
時間をすぎれば次の場所に移動します。

問い合わせ先

(本庁) 環境生活課 ☎(35)4147
(総合支所) 保健課 ☎(52)1132

第61回 社会を明るくする運動

7月は、「社会を明るくする運動」の強調月間です。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くためのものです。

このため行動目標を、「①犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう、②犯罪や非行に陥らないように地域社会で支えよう、③これらの点について、地域社会の理解が得られるよう協力しよう」とし、重点事項に「立ち直りを支える取り組みについての理解促進」「犯罪や非行をした人たちの就労・住居等の生活基盤づくり」を掲げ、全国的に運動が展開されます。

◎実施委員会の主なメンバー

保護司会、人権擁護委員、四万十わかば更生保護女性会、区長会、身体障害者連盟、民生委員児童委員協議会、中村女性団体連絡協議会、連合婦人会、中村警察署、社会福祉協議会、四万十市、四万十市教育委員会など

【各地域の活動内容】

中村地域	西土佐地域
・ 出発式 場所：市役所玄関前 ・ 街頭啓発 フジグラン四万十 サニーマート 天神橋アーケード	・ 出発式 場所：西土佐総合支所 ・ 市内巡回広報 (啓発パンフレット配布)
・ 無縁墓地の清掃	・ 講演会開催予定
・ 市内巡回広報(隔週)	・ 有線放送による取り組みの啓発

問い合わせ先

(市)人権啓発課

☎(35)1035

(市)教育委員会

西土佐事務所

☎(52)2312

全国一斉子どもの人権110番強化週間

児童・生徒の皆さんが安心して相談できるよう、フリーダイヤルになっています。学校や家庭、友達関係の悩みごとなど、何でも相談してください。

実施期間 6月27日(月)～

7月3日(日)

時間 8時30分～19時

※土・日曜日は10時～17時

開設場所

高知地方方法務局人権擁護課

(高知市栄田町2210)

高知よさこい咲都合同庁舎

電話番号(フリーダイヤル)

0120(007)110

※IP電話からは接続できません。

取扱内容

いじめ、体罰、児童虐待など子どもをめぐる人権問題

※相談は無料、秘密は厳守します。

問い合わせ先

高知地方方法務局人権擁護課

☎088(822)3503



6月は高知県の「男女共同参画推進月間」です

県では「高知県男女共同参画社会づくり条例」により、6月を「男女共同参画推進月間」と定めています。

男女共同参画というと、なんだかとても難しいことのように思いませんか？

男女共同参画とは、「男だから」「女だから」という固定的な考え方にとらわれずに、男女がお互いに社会の対等なパートナーとして認め合う意識を持ち、自分の意思と責任で自由に生き方を選択できる社会を目指すことです。

例えば、こんなことが男女共同参画を進めることになります。

■家庭では

・ 最近、結婚後や出産後も仕事を続ける女性が増えています。でも、いまだに家事、育児、介護など家庭のことは女性の仕事と考えている人はいませんか。家庭の仕事を家族みんなで協力して支え合っていきましょう。

・ 家や車の購入、子育てのことなど、重要なことを決めるときは、パートナーと話し合ってお互いの意見を聞きましょう。

■職場では

・ 企画会議など意思決定の場に男女が対等に参画し、個性と能力を生かせる職場づくりをしていくことです。

・ 最近、子育てを楽しみたいと願う男性も増えていきます。男性も女性も、仕事と子育てがバランスよく行える職場環境を整えることです。

■地域では

・ 町内会など、地域で重要なことを決める場に、男女がともに参画し、地域活動に多様な意見を反映させることです。

※男女共同参画に関する問い合わせ先

(市)人権啓発課 ☎(35)1035

(県)県民生活・男女共同参画課

☎088(823)9651

こうち男女共同参画センター・ソール

☎088(873)9100

まで

心の健康相談

ひとりで悩んでいませんか？
人とのつきあいがどうもうまくいかない。

いろんなことを考えてしまつて、よく眠れない。

なにをするのもいやになり、家にとじこもっている日々が続いている。

…など、心にゆとりが無くなつて、悩んだりしていませんか。

そんな時、お気軽にご相談ください。

保健師等による電話相談・面接相談は随時お受けしています。保健所では、相談される内容によって、精神科嘱託医の相談も受けることができます。

●相談窓口

(本庁)保健介護課 保健衛生係

☎(34)1115

(総合支所)保健課

☎(52)1132

幡多福祉保健所 健康障害課

☎(34)5124

精神保健福祉担当 または

☎(35)5979



トンボ公園だより

6月は、トンボも花も衣替えの季節。トンボは中旬までに春の種類の大半が姿を消し、代わって夏のトンボが次々と姿を見せます。中でも印象的なものは、ウチワヤンマとチョウトンボではないでしょうか。



チョウトンボ

射で虹色に輝く大きなハネを持つトンボで、スイレン池の上を群れ飛びまわります。その姿を目にすれば、誰もがチョウトンボという名前に納得されることでしょう。

花の方は中旬までに1万株のハナショウブが見ごろを迎えます。スイレンは連日数千輪の開花が見られるようになりますが、晴天の日には正午までにしほみ始めてしまいます。下旬になるとWWF・ジャパン池のチャワンバスの開花が始まります。



ハナショウブ

ウチワヤンマは腹部の先端近くにうちわのような飾りを持っていることからその名が付けられていて、オスは雨天以外の日中、水面が開けたトンボ池に突き刺している竿の先に悠然と止まっているのでよく目立ちます。チョウトンボは光の反

問(社)

トンボと自然を考える会
☎(37)4111

心に食する

～管理栄養士からのメッセージ～



なんちゃってコロッケ

○所要時間 約20分

栄養成分(1人分)

エネルギー:212kcal
たんぱく質:8.4g
脂質:7g
塩分:0.6g

じゃが芋の主成分は「でんぷん」ですが、ビタミンB1・C、食物繊維なども多く含まれます。しかも、このでんぷん質がビタミンCを保護するので、過熱しても壊れにくいのが特徴です。ビタミンCはコラーゲンの生成に不可欠な成分で、抗酸化作用や免疫力を高めるといった働きをします。

噛む、飲み込む力が低下しても、「おいしい料理が食べたい」「家族と同じものが食べたい」という願いは切実です。

隠し包丁を入れたり、切り方を工夫したり、でんぷん質の多いもの(いも類など)をつなぎに使ったり、水分にトロミをつけたりする方法を用いることによって食べやすくなります。

このコロッケは噛む力が弱い人でも、衣がついていないので食べやすく、茹でじゃがいもと他の具を混ぜ合わせてまとめると、より飲み込みやすくなります。

材料(4人前)

じゃがいも	400g	しめじ	100g
バター	大さじ1	キャベツ(せん切り)	150g
☆塩、こしょう	少々	パン粉	大さじ1
合いびきミンチ	100g	中濃ソース	大さじ2
玉ねぎ	200g	塩、こしょう	少々
人参	80g	トマト	適量

- ①じゃがいもは軟らかく茹でて、熱いうちにフォークで粗くつぶしバター、塩、こしょうで下味をつける。
- ②玉ねぎは薄切りにし、薄く色づいてトロっとなるまで炒める。人参、しめじは荒みじん切りにする。
- ③フライパンで合いびきミンチ、人参、しめじ、炒め玉ねぎの順に加えて炒め、塩、こしょうで味を調える。
- ④皿にせん切りキャベツを盛り、①③の順にのせる。
トースターで軽く焼いたパン粉をふりかけ、中濃ソースをかける。(パン粉の代わりにプレーン味のコーンフレークを手で砕いてふりかけてもよい)

(西土佐診療所 管理栄養士 篠田知佐)

第30回 四万十市民大学

市では、目まぐるしく変化する社会情勢のなかで、様々な問題に目を向け、幅広い知識を深めることにより、より良い生活を探る生涯学習の場として市民大学を開催しています。

今年は、下記の日程で開催します。詳しい内容については、7月号以降でお知らせします。

開催日	演題	講師
8月 5日(金)	生きる力をはぐくむ生涯学習	工藤 日出夫 (生涯学習ゆめ・みらい研究所所長)
8月10日(水)	魅力ある風景を未来へー文化的景観の保護制度ー	井上 典子(文化庁記念物課文化財調査官)
8月17日(水)	東日本震災は、他人事とちゃうぞ！	都司 嘉宣(東京大学地震研究所准教授)
8月24日(水)	幸徳秋水と坂本清馬	鎌田 慧(ルポルタージュ作家)
8月29日(月)	京の文化と歌のこころ	冷泉 貴実子(冷泉家時雨亭文庫常務理事)
9月 9日(金)	世界の秘境を旅して	山田 和也(ドキュメンタリー映画監督)

●問い合わせ先● (市)教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

秋水100年

笠木透と雑花塾 CD「ポスター」完成
秋水の無罪を訴える 「四万十川」も収録

1月24日の秋水墓前祭のさい、墓前で「献歌」してくれた歌を収録したCD「ポスター」が完成しました。
製作は岐阜県ほか全国から集ったフォークグループ「笠木透と雑花塾」。
国が間違いを犯したと「世界中の街角にポスターを貼ってほしい」という歌詞は広報3月号に掲載しています。
カバーデザインは、四万十川河口に咲くアシズリノジギク。収録5曲の中の「四万十川」で歌われている地元の花です。

生涯学習課(公民館)で取り扱っています。
1枚千円。

問い合わせ先

(市)教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311



四万十川

詩 笠木透 曲 藤田昌大

春の赤紫 カタクリの花
岩の間から 水は流れる
アイヌの人たちがいた頃は
ここはブナ 原生林だった

夏の白い花 トモシモツケ
緑に染まって 水は流れる
魚を育てて 花を咲かせ
曲がりくねって 川は流れる

※ いつかは海へ 行き着くのだから
ゆっくりにしよう 急ぐことはない
ゆうゆうと ゆうゆうと 流れる川よ
シマムタ お前の名は美しい川

秋の赤紫 シチヨウゲの花
島を浮かべて 水は流れる
人の行きかう 沈下橋
人びとは川と ともに生きてきた

冬の白い花 アシズリノジギク
もうすぐ海だね 水は流れる
黒潮の果ての その果てに
平安があると 人は伝えてきた

※ くりかえし



笠木透と雑花塾
(幸徳秋水刑死百周年記念墓前祭)

5月号25ページ「安岡良亮と秋水」の本文中の表記に誤りがありました。筆者、ならびに読者の皆さまにお詫びして訂正します。

(正)「神風連」

(誤)「新風連」

第17回 四万十川 ウルトマラソン

**10月16日(日)
開催!**

【スタート】 100kmの部 5時30分 市立蔵岡中学校前
60kmの部 10時 四万十町こいのぼり公園前
【参加定員】 2000人 100 kmの部:1500人 60 kmの部:500人

△ボランティア募集▽

全国からウルトラランナーを迎えるために大会運営にご協力いただけるボランティアスタッフを募集します。

昨年から、60 kmの部の参加定員を3000人から5000人に増やしましたので、安全確保のためにもボランティアの人数も昨年より増やしたいと考えています。が、年々ボランティアの数が減少しており、このままでは大会運営に支障をきたす恐れが心配されます。

昨年以上の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

ボランティア期間・人員(予定)

10月14日(金)～16日(日)

(中村地域) 延べ 1200人

(西土佐地域) 延べ 350人

対象者

・原則として中学生以上

・高校生以下の方は親権者の承認が必要

支給物品(予定)

・スタッフジャンパー

・(昨年までと同様のため、お持ちの人はご遠慮ください)

・スタッフマニュアル

申込期日 7月1日(金)まで

申込方法 大会事務局まで電話、FAX、メールでお申し込みください。

その他

・事故への対応は、主催者側で掛ける保険の範囲内で対応します。

・ボランティアの内容については事務局で決定します。

・昨年ご協力いただいた人も再度申し込みをお願いします。



【問い合わせ・申込先】 四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局

(中村地域)

〒787-0008 四万十市安並4231 市民スポーツセンター内
☎(34)0605 FAX (34)4894
E-mail: sport@city.shimanto.lg.jp

(西土佐地域)

〒787-1603 四万十市西土佐用井1101-5 西土佐ふれあいホール内
☎(52)1110 FAX (52)1446
E-mail: n-culture@city.shimanto.lg.jp

歴史の窓

堂ヶ森

堂ヶ森(857m)は、四万十川が下流域で大湾曲する扇の要に位置し、頂上は旧1市2村(中村、西土佐、十和)の境界点である。頂上に降った雨は四方に分散されて流れ出るが、途中、大小の河川を経て、すべて四万十川に集められる。

一條教房公は、応仁2(1468)年、中村に下向し、幡多荘園の統治を始め、文明3(1471)年から5か年計画で中村を起点に東西南北の街道工事に着手。その一つが、中村郷―蔵岡―竹屋敷―上山郷(旧十和村)へ通ずる延長8里28丁の人馬道であり、3年後に完成した。

さらに文明7(1475)年、足摺・金剛福寺の7地蔵の一体を拝受し、現在の位置にお堂を安置した。その日、旧暦3月24日は、近郷の住民大勢が登山し、無病息災、五穀豊穡の鎮守として祈願した。当日は教房公自らも登り、無名の山を「堂ヶ森」と名付けたといわれる。

道は大正6(1916)年に郡道、さらに県道に昇格。いまはウルトラマラソンのコースになり、全国から集まるランナーが一條公の功德の恩恵を受けている。

地蔵祭りの縁日には、奉納相撲が行なわれ、多くの出店も並んだ。出店の商品を麓から運ぶのが賃仕事になったほど、にぎわったという。

昭和50年、5000年祭を催し、縁日を新歴5月5日に改めた。その日、幡多農高相撲部を招待し、幡多相撲最後の力士若狭山の引退式を行なった。

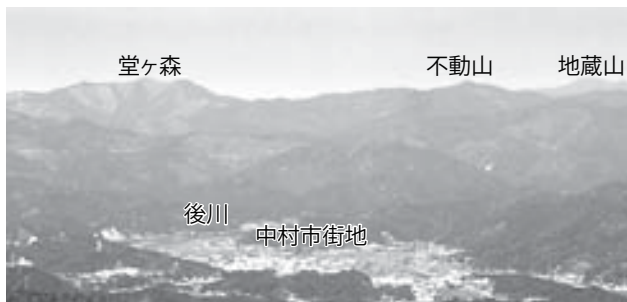
縁結び、勝負ごとの祈願など、いまでも多くの人が参詣。餅投げも行なわれる。

平成4年、お堂の改築を期に女相撲を始め、話題を呼んでいる。

麓の3地区(竹屋敷、藤ノ川、大井川)が堂ヶ森水と緑の会(奉賛会)をつくり、現在、2年毎の持ち回りで伝統行事を継承している。



今年の地蔵祭り(5月5日)



今月号より四万十市ふるさと応援団の団員の皆さまからのお便りを紹介します。

竹屋敷の思い出



茶畑 春月
愛知県碧南市
昭和5年生まれ

四万十市のみなさん、こんにちは。私は現在愛知県碧南市で故郷の絵を描き過すごしている茶畑春月と申します。故郷は四万十市竹屋敷で、四方山に囲まれ、自然に恵まれた呑気な土地柄のいい処でした。

私は子供の時より絵が得意で、父に「この子は鉛筆と紙を渡しておけば一日中絵を描いて遊んでいる。」と言われたものです。

昔、竹屋敷ではランプに囲炉裏の生活で、ほとんどの家庭が自給自足の様なもの。家の庭にみかんの巨木があり、隣近所に「馳走」できました。梨柿などもこの家でも作ります。時折乾物、魚売りが来るだけ。店屋ではなく山や川から調達し、食した時代でした。

朝は鶏の声、お日様の高さで時間を見、奥の堂ヶ森を眺めてかかる雲で天気を見ていました。堂ヶ森は私達にとっては神山、老人にはこの山に手を合わす人もあり、若者にとっては縁結びの山として人気がありました。

この山を取り巻くように四万十川は流れ、崇められていました。堂ヶ森から吹下ろす風は強く、天然木がギイギイと鳴っていました。山師が木材を切り出すと、木馬きんまを使い牛引きさんが貯木場まで

運び、そこから荷馬車で町へ。加工されて阪神方面へと運ばれて行きました。

竹屋敷は堂ヶ森の南の袂で、家から竹屋敷川に沿う道を下った古尾崎には六軒位の店があり、日常の用事はそこでほとんど済みました。小学校入



茶畑春月作「堂ヶ森地藏祭り」

学の前には、中村の町まで約五里の道のりを母に連れられ歩いて買物に行きました。道路も広がり、各家庭に電気が灯り便利になったのは戦後のことです。

田舎では長男が相続して親を見、次男以下は職人になるか都会の会社へと出て行き、正月や盆に

帰省し、共に出世を競ったものです。

私は次男でしたが、不況の折、安定した職を求めて両親一家七人で愛知県へ出ることにしました。肖像画家の道を一時休み、瓦会社に籍を置き懸命に働きました。そして定年退職後に再び絵の道に入り、カメラとスケッチブックを持って野山に。個展も何回か開催することができました。

私が再び堂ヶ森に登ったのは平成五年のこと。昔とは違い車で登れるので楽です。お地藏さんにお参りをしていると旧友達が声をかけてくれましたが、浦島太郎のように誰が誰やらさっぱりわかりません。親の顔に似ていたり話をしていくうちにやっとわかってきました。懐かしい風景をカメラに収め、子供力士や女相撲を見て楽しい一日となりました。

そののち平成十年にパーキンソン病と診断され、大穴に落ちた気分でしたが、生まれ育った故郷の想い出、七十年昔からの時の流れを知っている限り書き残しておこうと決心し、震える手で描き続けてきました。そして『茶畑春月故郷記』(一、二)を出版することができたのです。これを故郷の図書館に寄贈したところ、四万十市長の田中氏がご覧になって交わりができました。

市長も五月五日の地藏祭に堂ヶ森に登られると聞き、地藏祭の絵を贈らせて頂き意気投合。四万十市ふるさと応援団に入団し、この度の寄稿となりました。

今こうして故郷四万十市の皆さんと縁が繋がったことに深く感謝しております。

茶畑氏から寄贈された「堂ヶ森地藏祭り」の絵は、市役所3階商工課横の通路に展示、絵本『茶畑春月故郷記』(一、二)は、市立図書館に所蔵、貸出しています。

いずれも素晴らしい作品です。ぜひご覧ください。

国際交流員

靳淑敏です

はじめまして よろしくおねがいします

はじめまして、北京から参りました国際交流員の靳淑敏と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

大学時代は北京で日本語と社会文化コースを専攻し、以来中日友好に携わっている有識者や、日本人のたくさんのお友達と知り合いました。「国際交流」というのは人と人との交流から始まり、お互いに理解し信頼し合って初めて意義のある交流が促進できるのではないかと実感しています。初めて日本へ来たときは、中日友好訪問国家青年代表団の随行通訳として各都市を巡り、政府機構視察などを致しましたが、今回は風光美しく、温かな人情味あふれる四万十市に来て、本当に良かったと思っています。礼儀正しくて優しい皆さんとのコミュニケーションを通して、積極的に国際交流を深めていきたいです。

東京におけるオリエンテーションでは日本自治体国際化協会、外務省ほか関係各政府機関の方々から、国際交流の重要性について学び、特にこれからは共に力を入れ、難しいことを乗り越えてより良い明日のために頑張りたい、と言葉をかけていただきました。まさにそのとおりだと思います。「人」という文字自体がお互いに支え合うという意味を表現しているものとも言われています。中日両国だけではなく、世界各国はグローバルな金融危機、気候変動、食糧問題や他の難題に共に立ち向かっている人間同士として、手

をつないでいくべきだと思います。

こちらに着いてからまだあまり日はたっていないけれども、四万十川一斉清掃と公家行列に参加し、そして地域の皆さんとのコミュニケーションを通して、現代文明と伝統文化の両立を肌で感じ、環境保護や地域づくり意識に感銘を



香山寺 市民の森にて

受けております。今は四万十市といえば浮かんでくるイメージは、「緑、青、色とりどり」で表現できると思います。緑は自然の恵みで、青は広々とした海にあたって、色とりどりは人々の努力で守っている豊かな生活環境のことです。自然と伝統的文化を尊重する一歩、近代的施設や設備、その運営制度が整って安全安心の四万十市です。

四万十市郷土史にはこれまでに海外と

の交流があったことを示す資料が残され、古くより地理的条件を生かして、海上交通や対外貿易に関与したことが知られます。グローバル化が急速に進展してきている現在、特に観光をメイン産業として知られる四万十市において、さらに門戸拡張に努め、積極的に国際交流を深めようとの意向に、賛意を表したいと存じます。

これからは中国語講座や学校訪問、そして国際交流員ブログの仕事に力を入れ、ウルトラマラソン、市民祭などのイベントに参加し、皆さんと触れ合いながら国際交流に力を尽くしていきたいと思っています。また皆さまからご関心のあるテーマやアドバイスを承ることができれば、うれしく思います。

これから一年間どうぞよろしくお願い致します。

国際交流員は生涯学習課主催の中国語講座の講師や、市内の学校・各種団体に出向いて、市民の異文化理解のための講演や交流活動などを行っています。中国について興味があり、学習したい団体には、国際交流員を派遣することが出来ます。詳しくは左記までお問い合わせください。

市企画広報課

☎ (34) 1129
FAX (35) 0007

◎体ひきしめエクササイズ教室

今注目されているメタボリックシンドローム予防の運動から、しなやかな体をつくるための筋力トレーニングなどを講師の楽しい講話も交えながら体験できます。

「運動はしたいと思っているけどできていない」という人もこの機会に取り組んでみませんか？皆さまのご参加をお待ちしています。

日 時 7月11日(月)
場 所 10時～12時

講 師 (受付：9時30分～)
市役所3階会議室

片山 昭彦
(四国学院大学准教授／健康運動指導士)

対 象 40歳以上の四万十市民
健康運動指導士

参加料 無料

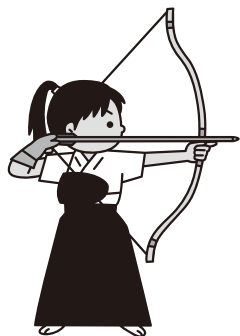
参加申込 事前に電話での申し込みをお願いします。

※運動のできる服装でお越しください。

各自で水分補給できるもの(水、お茶など)をご用意ください。

●問い合わせ・申し込み先
(本庁)保健介護課
☎ (34) 1115

初心者弓道教室



※参加申込者少数の場合は教室を中止することがあります。
運動のできる服装(ソックス必要)でお願いします。

申込方法 電話でお申し込みください。

受付期間 6月15日(水)～24日(金)
9時～17時

対象者 一般(学生は除く)
定員 30人

会場 安並運動公園弓道場(藤柳館)
参加料 1500円(保険料含む)

期間 7月4日(月)～
毎週月、木曜日
19時～21時(10回)

教室・講座

情報掲示板

しまんと



問 申 (財)四万十市体育協会(安並スポーツセンター内) ☎(34)2071
高知県弓道連盟幡多支部(野中) ☎(34)2560

計量器の定期検査

計量法の規定により、「取引」や「証明」に使われる計量器(はかり)は、その事業所の所在地を管轄する都道府県知事が行う定期検査を受けることが義務付けられています。今年は2年に1度の定期検査の年となっており、下記の日程で実施されます。

検査日	受付時間	場 所
7月 4日(月)	13:30～14:15 15:00～15:45	富山地区集会所 JA高知はた東部出張所
7月 5日(火)	9:30～11:00 13:00～13:45 14:45～16:45	JA高知はた旧中筋出張所 四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ ホームセンターマルニ四万十店駐車場
7月 6日(水)	9:30～11:30 13:00～16:00	下田地区集会所 JA高知はた中村支所やさい集出荷場
7月 7日(木)	9:00～12:00 13:00～15:30	市立文化センター 〃
7月 8日(金)	9:00～11:00	市立文化センター
7月12日(火)	9:00～10:00 11:00～11:45 13:00～16:00	口屋内集出荷施設前 津野川小学校 四万十市西土佐総合支所
7月13日(水)	10:30～11:00	(株)大宮産業

問 (本庁)商工課 ☎(34)1126 (総合支所)産業建設課 ☎(52)1111

四国アイランドリーグplus公式戦
高知ファイティングドッグス vs 徳島インディゴソックス

■前売りチケットについての問い合わせは
高知ファイティングドッグス球団事務所
☎088-878-0775まで
(平日10時～18時、土曜10時～15時)
当日チケットはスタジアムでも購入できます。

※高知県下の小学生は無料(ドリームパスポート)で観戦できます。
小学校就学前のお子さまも無料です。

日 時 6月18日(土) 13時 開場
入場料 四万十スタジアム
大人(高校生以上) 当日1000円【前売り800円】
小人(中学生以下) 当日500円【前売り400円】

問 四万十市観光振興連絡会議事務局:(市)観光課 ☎(34)1783

お知らせ

防犯メモ

義援金を装った
詐欺にご注意!!

手口

公的機関や実在する団体の職員を名乗る人物が、「東日本大震災」の義援金を集めるという名目で、自宅などを訪問して現金をだまし取ろうとします。

対策

不審な電話や訪問者があった時には、直ちに中村署に知らせてください。

その他

高知県内においても被害が発生しています。

公的機関などの職員が、個別に電話をかけてきたり、訪問することは絶対にありません。

今後、同種事案の発生が予想されますので、十分に注意してください。

問 中村地区地域安全協会
(中村警察署内) ☎(34)0110

催し

今月は



市県民税 1期分

の納付月です

定期相談所

	日 時	場 所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	6月20日(月) 13時～16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《中村地域の相談委員》 武田 二三生 ☎(35)6414 正木 卓夫 ☎(37)2560	(本 庁) 総務課 ☎(34)1804 (総合支所) 地域企画課 ☎(52)1111
福祉のしごと 移動相談	月～金曜日 9時～17時	社会福祉センター	福祉関係の仕事に就職・転職を希望する 人の登録と就職についての相談 (無料・秘密厳守)	幡多福祉人材バンク (四万十市社会福祉協議会内) ☎(35)5514
福祉のしごと 日曜相談	6月26日(日) 13時～17時			
無料農業経営相談	6月23日(木)	JA高知はた 本所3階	農業に関する借入相談、経営全般に関する お悩みなどの相談(要事前予約)	日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業 ☎088(825)1091

相
談

働く婦人の家講座

講座名	日 程	時 間	定 員	場 所	講 師	用意するもの	申込期間
ヒーリング・ヨガ	7月6日～8月3日 毎週水曜日 (全5回)	19時～20時30分	12人	働く婦人の家 2階 和室	野村厚子	飲物、バスタオル (ヨガマットを 持っている人は 持参してください)	6月24日(金)～
絵手紙	7月15日、22日 (金) (全2回)	19時～21時	16人	働く婦人の家 2階 講習室A	柏原啓一	古タオル、古新聞、 絵具	7月1日(金)～

教
室
講
座

対 象 市内に居住または勤務している女性 受講料 いずれも無料
申込方法 本人に限り窓口・電話で受付(9時～17時15分/土・日を除く)※定員になり次第締め切り
※講師の都合により日程が変更になることがありますのでご了承ください。

☎ 働く婦人の家 ☎(34)6299

第54回 金婚夫婦祝福式典

催
し

高知新聞社・RKC高知放送・高知新聞社会
福祉事業団の主催による金婚夫婦祝福式典が行
われます。一組でも多くのご夫婦が参加してい
ただけますようご案内申し上げます。

資 格
昭和36年1月1日から同年12月31日までに
婚姻届を出している高知県在住のご夫婦(それ
以前の届け出でも初めて申し込む人は可)。
※事情により婚姻届が出が遅れた人は高知
新聞社 ☎088-825-4328まで
ご相談ください。

申 込
先
・〒780-8666(住所不要)
(株)高知新聞企業事業企画部「金婚式」係
6月24日(金)必着
・〒787-8501
四万十市中村大橋通4-10
四万十市役所保健介護課 長寿介護係
6月22日(水)必着
・〒787-1603
四万十市西土佐用井1110-28
西土佐総合支所保健課
6月20日(月)必着

必 要 書 類
・ご夫婦の戸籍抄本(婚姻届の年月日・生年
月日の記入のあるもの、謄本でも可)
・便せんにご夫婦の郵便番号、住所(ふりがな)、
氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号、結婚
記念日を明記してください。
※応募いただいた個人情報については、高知
新聞紙面での氏名・市名の紹介、運営上の
管理およびご本人への連絡の用途に限り
利用させていただきます。

式 典 日 時 9月1日(木)14時開始
※参加希望組数に応じて式典を10時開始と
14時開始の2回に分けて実施する場合が
あります。なお、8月中旬ごろ高知新聞社
よりハガキにてご案内があります。

式 典 会 場 新口イ্যালホテル四万十

☎ 申 (本庁)保健介護課 長寿介護係 ☎(34)1165 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

児童館では、健全な遊びをとおして、児童の健康を増進し、心を豊かにすることを目的に様々な活動をしています。今年も、夏休みの野外活動の一つとして、青少年育成四万十市民会議と合同で、一泊二日のキャンプを行います。

目的 ①親元から離れた場所での生活を送ることで、自立心や、社会性を養う。

②集団生活を送ることで、ルール
の大切さを学び、仲間意識を高める。

日程 7月28日(木)～29日(金)

場所 旧竹屋敷小学校

交通 公用マイクロバス2台(30分程度)

対象者 市内在住の

小学校3年生～中学校3年生

定員 35人程度

※申込者が多数の場合、抽選を行います。

参加費 無料

申込方法

6月1日より、市立中央公民館、市立児童館にて申込用紙を配置していますので、必要事項と保護者の捺印をして、申込期間内に提出してください。

※1～3人までのグループ(1組)での申し込みができます。

申込期間 6月13日(月)～25日(土)

■7月5日ごろに参加決定通知書と、キャンプのしおりを郵送します。なお、参加決定者は、7月16日(土)10時から市立児童館遊戯室で、打ち合わせを行う予定です。

市立中央公民館 (34)0130 (月～金曜日の8時30分～17時15分に受付)
市立児童館 (34)2232 (火～土曜日の10時～17時に受付)

今年も出水期に入り、集中豪雨や台風の発生するシーズンとなりました。

津賀ダム(古味野々ダム)および佐賀取水堰(家地川えん堤)では、これらの出水に備え、設備の点検・整備を行い、事故未然防止に万全を期しています。

ダム・取水堰から放流する場合に、下流の皆さんの安全を守るため、警報車および防災無線(西土佐地域)でお知らせしていますので、放送などを聞いた時は、

●家族(特に子ども)で川の方へ行っている人はいないか

●河原に干物などおいていないか

●舟は安全な場所につないでいるかなど、今一度確認を行って、水による事故や災害の防止に十分ご留意ください。

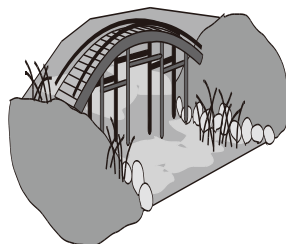
また、沈下橋の通行については、特に安全を確認するようお願いします。

ダム・取水堰の放流にご注意

◎津賀ダム放流量、佐賀えん堤放流量、昭和測水所水位の情報は、

フリーダイヤル

0120(27)5430まで



四国電力株式会社 津賀ダム管理事務所 (0880)27)5314
佐賀取水堰管理事務所 (0880)22)0069

市民病院

医師診療担当

6月1日から

●受付 8時～11時
●診療時間 9時～

		月		火		水		木		金	
内 科	午前	初診	第1 濱川公祐	初診	樋口佑次 (紹介患者のみ)	初診	休 診	初診 (禁煙 外来を 含む)	竹田修司 (第1週休診)	初診	休 診
			第3 休診							再診 (呼吸器 内科)	石井泰則
			第5 休診	再診	鷲山憲治	再診	樋口佑次	再診	樋口佑次	再診	樋口佑次 竹田修司
			第2 休診								
	午後	再診	樋口佑次	再診	第2 国立高知 病院医師	再診	樋口佑次	再診	第2 西村光太郎	再診	樋口佑次
外 科	午前	宇都宮俊介		石井泰則		宇都宮俊介		石井泰則		宇都宮俊介	
整形外科	午前	河内 通		坪屋英志		河内 通		坪屋英志		河内 通	
脳神経 外 科	午前	伴 昌幸		川田祥子		伴 昌幸		川田祥子		伴 昌幸	
		(川田祥子)		(伴 昌幸)		(川田祥子)		(伴 昌幸)		(川田祥子)	
	午後	急 患 の み									
泌尿器科	休 診										

市民の活躍を紹介します

市では、スポーツや文化的活動などで活躍された人を広報誌面で紹介します。
次に該当する人、または順ずる活躍をされた人がおいでましたら、随時推薦をお願いします。

1. 全国大会で入賞した個人または団体。
2. 四国大会で3位(ベスト4)までに入賞した個人または団体。
3. 高知県大会で優勝または準優勝した個人または団体。
- ※以上いずれも予選を経た大会を原則とする。

4. 全県規模以上の作品コンクールなどで優秀な成績を収めた個人または団体。

〔問い合わせ・推薦先〕

(市)企画広報課 秘書広報室 広報公聴係

☎(34)1810

FAX(35)0007

Eメール:kouhou@city.shimanto.lg.jp



「市長と語ろう」市長訪問懇談会

市長訪問懇談会は、市長が地域の団体、サークルの活動の場を訪問し、活動の見学や市民の皆さんとじかに語り合い、「対話と協調」の場とするために開催しています。

市長が出かけられますので、ご希望があればご連絡ください。

開催方法

対象 市内に在住する人で構成するおおむね15人以上の団体

日時 希望をもとに事前調整
所要時間は2時間以内

場所 申込者で確保してください

申込方法

団体の名称、団体の活動概要、代表者氏名・連絡先、希望日時、場所、参加予定人数、懇談のテーマを電話・郵送・持参、FAX、Eメールのいずれかで申し込みください。

注意事項

※単なる要望、苦情などの行政相談や公共性・公益性を損なう内容は遠慮ください。

※市長の公務スケジュールによりご希望に添えない場合があります。

〔問い合わせ・申し込み先〕

(本庁)企画広報課 秘書広報室 広報公聴係

☎(34)1810

FAX(35)0007

Eメール:kouhou@city.shimanto.lg.jp

「広報四万十」に記事や写真を載せてみませんか！

「広報四万十」では皆さまからの投稿や情報を募集しています。

■投稿できるもの



●投稿方法

- ・電子メール、郵送。またはご持参してください。(様式は問いません)
- ・住所、氏名(ふりがな)、電話番号(メールアドレス)をご記入ください。

★注意事項

- ・「広報掲載希望」と明記してください。
- ・匿名希望の場合は、その旨を明記してください。(ペンネーム可)
- ・文章は300字程度以内としてください。
- ・投稿していただく写真などは、返却不要なものにしてください。(デジタルデータ可)
- ・営利・政治・宗教活動、その他広報の公共性・公益性を損なうものは掲載できません。
- ・掲載の可否に関するご連絡は原則できませんので、あらかじめご了承ください。

必ず「広報掲載希望」と明記を！

▼投稿先

- 電子メールの場合 kouhou@city.shimanto.lg.jp
- 郵送、持参の場合 〒787-8501 四万十市中村大橋通4-10
四万十市 企画広報課 秘書広報室 広報公聴係

皆さんの投稿をお待ちしています。

【問い合わせ先】(市)企画広報課 秘書広報室 広報公聴係 ☎(34)1810





(平成23・4・6～5・5届分)

住所 赤ちゃん 保護者

中村四万十町	新開	天斗	力
中村一条通	倉本	春音	英樹
中村東町	栗本	陣之	浩司
中村東町	中岡	海大	賢二
中村岩崎町	栗本	湧一	敏之
不破	坂田	奏人	知久
中村丸の内	山下	偉千	信哉
安	並 船戸	菜月	信一
安	並 今城	柚乃	皓介
安	並 福山	かのん	勇一
古津	賀 中島	紫音	優
古津	賀 横川	理光	理水
具	同 谷渕	愛輝	悠
具	同 矢野	正宗	裕司
具	同 近松	来夢	勇弥
具	同 鎌田	悠叶	増美
具	同 岡崎	歩武	未央
渡	川 植田	桜	和匡
具	同 西村	めい	豊彦
具	同 植谷	春輝	勉
具	同 植村	生流	仁志
具	同 黒 小川	萌心	粧子



(平成23・4・6～5・5届分)

住所 氏 名 享年

中村大橋通	門田	恵美子	79
中村大橋通	正岡	芳美	86
中村大橋通	坂本	小松	92
中村丸の内	岡本	孝一	89
中村桜町	北原	和子	77
中村本町	川崎	恵	62
中村本町	古川	一夫	59
中村東町	山崎	要	81
中村東町	安澤	洋	88
中村於東町	福田	芳衛	95
角	崎 尾崎	繁幸	88
古津	賀 東	八重美	88
入	田 安田	清子	98
下	田 宮崎	鶴子	95

有 岡	中 脇	叶	法 文
有 岡	松田	果桜	淳
間 崎	谷田	宗士朗	弘次
双 海	大内	遼人	悟
佐 田	池岡	拓馬	誠
西土佐大宮	有原	和月	将
西土佐半家	橋	美羽	誠也

下 田	矢部	益司	80
双 海	野中	覺	92
蔵 岡	甲 中尾	隆夫	82
蔵 岡	乙 玉嶋	勉	73
敷 地	武田	嘉代美	92
鵜ノ江	川村	美多加	75
西土佐大宮	中川	大作	79
西土佐江川	三好	教夫	62

「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、ご家族の希望を聞いて掲載することとしています。

掲載を希望される場合は、

(本庁) 市民課

☎(34) 1113

まで必ずご連絡ください。

人が人らしく

★人権さまさま★

74

3月11日の東日本大震災は、大自然の怖ろしさをまざまざと見せつけられた思いでした。揺れ方も津波の襲来も全く予想しなかったことといます。見くびっていたとは思いませんが、どこかに油断があったのかと疑いたくもなっています。

日本列島は地震列島ともいわれています。敗戦一年後の南海

大震災は四十万市民の大半の方がまだ記憶に新しいことでしょ

う。それだけに対策もぬかりな

いものと感じています。東北の方々だって、記憶し伝えてきて

いたことではあったでしょうが、

今回は無残な地獄の惨状を味わ

うこととなってしまい、返す返

すも残念でなりません。

わが地区にも昔からの言い伝

えが遺っています。時には笑い

とばすホラ話めいたものもあり

ますが、ホラにも真実がひそんで

いる場合も少なくありません。

最古の地震記録は白鳳地震と

いいます。西暦684年11月29

日黒田郷里など、157ヘクタ

ールが流失したとあります。マ

グニチユード8・4と推定。その

地を辛うじて逃れてきたという

一族の末裔が、今も近所に暮ら

していて、その時のことを伝え

てきています。

四十万市人権啓発講師

山本 衛

/み/な/さ/ん/の/声/を/
/聴/か/せ/て/く/だ/さ/い/
「開かれた市政」を推進するために、市民の皆さん一人ひとりが持っている市政に対する意見、提言や要望、苦情などをお聴かせください。
フリーダイヤル しこく なはちなな
広聴ファックス 0120-459787
広聴メール 四十万市公式ホームページ上に設置しています
<http://www.city.shimanto.lg.jp/>



日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

6月11日(土)	㈲石井建設	☎(33)0404
12日(日)	㈲山下建設	☎(33)0653
18日(土)	豚座建設㈱	☎(34)6031
19日(日)	㈲平野水道	☎(35)2316
25日(土)	㈱四電工中村営業所	☎(34)1331
26日(日)	溝渕設備	☎(34)3734
7月2日(土)	森下住宅器機	☎(34)4855
3日(日)	土居水道工事店	☎(32)1095
9日(土)	中村水道工事センター	☎(35)4323
10日(日)	㈱中村住設	☎(34)3621
16日(土)	㈲大杉設備工業	☎(34)2324
17日(日)	㈲福永工業	☎(35)5996
18日(月)	㈲力キタニ設備	☎(33)0660

水道に関する問い合わせは
(本 庁) 水道課 ☎(34)1711
(総合支所) 住民課 ☎(52)1111

人のうごき ～4月末日現在～ ()内は、前月との差

総人口	36,043人(+51)	転入	291人
男	17,011人(+27)	転出	234人
女	19,032人(+24)	出生	33人
世帯数	16,235戸(+74)	死亡	39人

6月

今月の統計調査

調査員は顔写真付きの調査員証を携帯しています。
調査員が訪問した際にはご確認ください。

調査名	調査該当地区	実施状況
家計調査〔県主管〕	右山元町、右山天神町、不破、緑ヶ丘団地	実施中
家計消費状況調査〔国主管〕	不明 ※国主管の調査のため該当地区の詳細は不明です	実施中
個人企業経済調査〔県主管〕	中村東町、中村於東町、中村新町、中村一条通、中村大橋通	6月中旬から実施

問 (県)総務部 統計課 ☎088(823)9344

編集後記

今年もディスクドッグ大会の取材を担当。
今回の観覧者は、昨年に比べて幅広い年代、しかも犬と一緒に来ていた人が多かったという印象を受けました。また、連れてきた犬をとおして、訪れた人たちのふれあいの場にもなっているようでした。これは、他のスポーツ大会では見られない魅力の一面だと思えます。
大会の写真は市ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。
(誉也)



当直医



6月12日(日)	山下整形外科	☎(34)0511
19日(日)	市民病院	☎(34)2126
26日(日)	竹本病院	☎(35)4151
7月3日(日)	市民病院	☎(34)2126
10日(日)	木俵病院	☎(34)1211
17日(日)	市民病院	☎(34)2126
18日(月)	中村病院	☎(34)3177

図書館だより

開館時間 9:00～18:00

平成23年
6
June

一般書

偉大なる、しゅららぼん
おいしい手作り保存食
サトリ 上・下
じいじ、ばあばのための孫育ての教科書
死なない病気
知識ゼロからのお参り入門
ナニワ・モンスター
ばらばら死体の夜

万城目 学
石澤 清美
ドン・ウィンスロウ
井上 淳子
渡辺 淳一
茂木 貞純
海堂 尊
桜庭 一樹

6月の新着図書(509冊)

怪盗ブラックの宝物
きみに出会うとき
ちいさな死神くん
中高時代に読む本50
とくべつなお気に入り
びあのうさぎ
ふうとはなとたんぼぼ
ぼくもおにいちゃんになりたいな

那須 正幹
レベッカ・ステッド
キティ・クローザー
清水 克衛
エミリー・ロッド
あきやま ただし
いわむら かずお
イロン・ヴィークランド

児童書／えほん

★休館日の案内★

6月20日(月)定休日
24日(金)館内整理日
27日(月)定休日
7月4日(月)定休日
11日(月)定休日

★利用者カードの保管について★

図書館も新館オープンして、7月で2年目を迎えます。日ごろのご利用ありがとうございます。
さて、1年間の利用を反映して、利用者カードにもキズや折れなどが目立ってまいりました。
このカードは、1枚で300回から500回の記録を書いたり消したりできる優れものです。毎週1回利用しても6年以上使えます。反面、磁気カードなので薄い上にキズや折れ曲がり、曲がっていると弱いデリケートな製品です。利用者カードが読み込みできなくなったり、このカードが窓口の機械を動かす「カギ」にもなっていますので、手帳にはさおなどとして大切に保管してくださいませよう、ご協力をお願いします。

問 市立図書館 ☎(35)2923

「広報四万十」7月号は7月6日(水)発送予定です